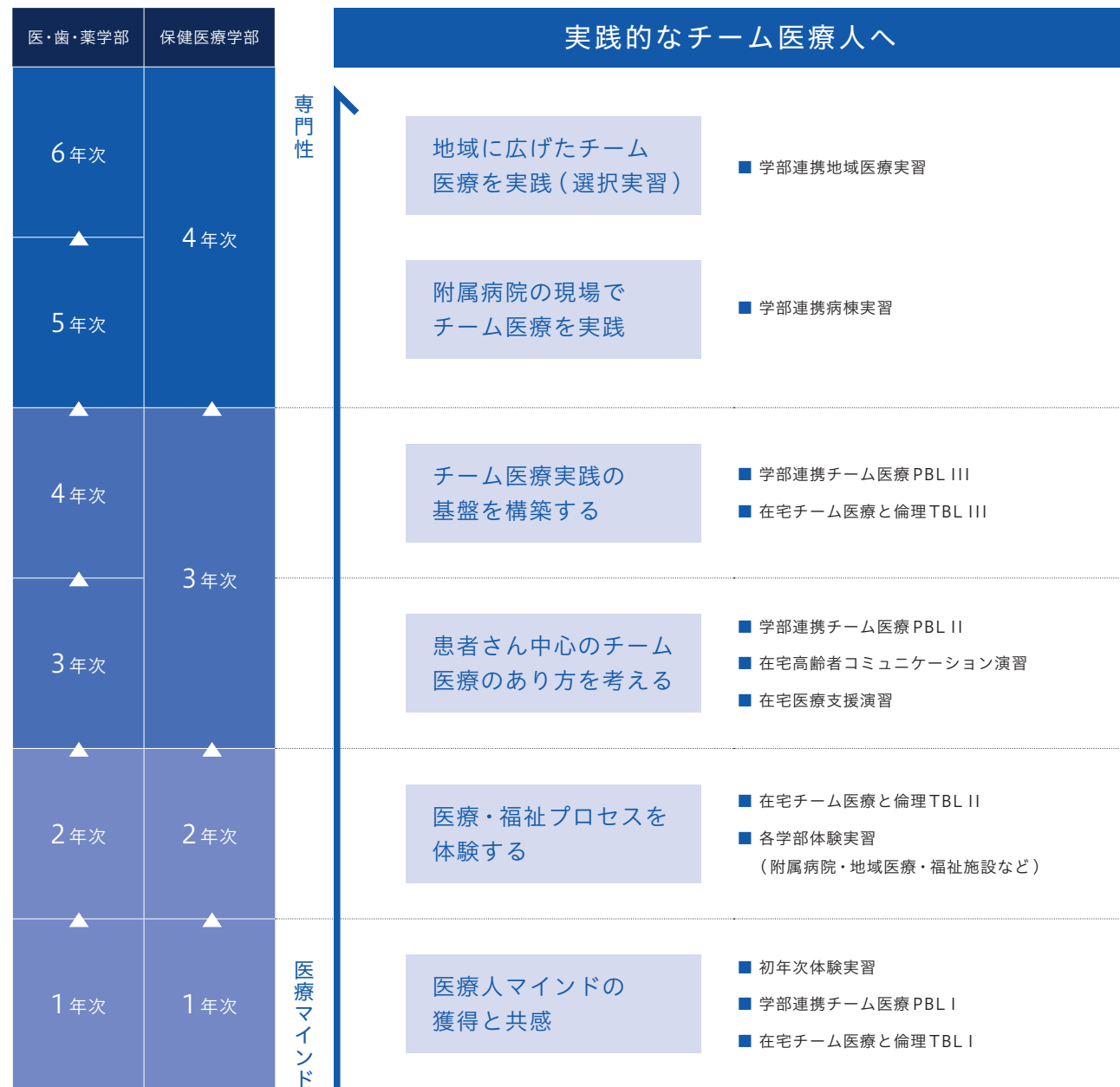


チーム医療教育

全学部教員、附属病院が連携して、実践的な「チーム医療」プログラムを構築。
1年次から各職種で症例を検討するなど、早期からプロ意識を育みます。

チーム医療教育のSTEP

昭和大学独自の「チーム医療」プログラムでは、1年次から最終学年まで継続的に学べるさまざまな学部連携のカリキュラムが整備されています。学部の違う学生がひとつのチームを組み、お互いの専門知識やスキルを共有しながら課題の解決に向けて実践的にアプローチしています。COVID-19などの感染症に対するチーム医療教育もいち早く取り入れています。



学部学科カリキュラム

医学部

年次	医学部のカリキュラム
6年次	国内外で臨床経験を積みます 学外施設や海外を含む、4週間以上を1単位とした診療参加型臨床実習を卒業までに合計72週間以上経験し、診療参加型臨床実習後、客観的臨床能力試験に臨みます。 国家試験 卒業試験 共用試験 (PCC-OSCE)
5年次	スチューデント・ドクターとして、チームの中で診療をする スチューデント・ドクターとして診療参加型臨床実習（臨床実習V）を行います。1診療科を4週間以上にわたりローテーションし、医療チームの一員として診療にあたります。
4年次	臨床医学の理解と技能の修得を進め、診療に参加できる力を蓄える 基礎・臨床統合教育と臨床実習IVが前期まで続きます。医療の現場で患者を治療することができる知識や技能が備わった医学生（スチューデント・ドクター）であることを示すため、共用試験に臨みます。 共用試験 (CBT-OSCE)
3年次	基礎・臨床医学統合授業で病態の理解を深める 2年次後期に続き、基礎・臨床統合教育が行われます。基礎医学と臨床医学を統合させた講義や豊富な症例検討を通じ、学生は相互に教え合い、臨床の現場では患者さんから学びます（臨床実習IV）。
2年次	基礎医学を学び臨床の場で活かす 基礎医学の総論を学び、基礎・臨床統合教育に移ります。週に1度は病院で看護（臨床実習II）や多職種（臨床実習III）を体験実習し、次いで各附属病院での臨床実習（臨床実習IV）が始まります。
1年次	医師としての実践とともに豊かな人間性を養う 入学後すぐに診療の基本を学ぶ実習（臨床実習I）が始まり、基礎医学も修得します。教養を深め、医療人としての豊かな人間性を養います。4学部が共に学ぶ「学部連携チーム医療教育」も展開されます。

歯学部

年次	歯学部のカリキュラム
6年次	発展的な臨床実習および国家試験に向けた仕上げ 各附属病院のほか、学外および海外の希望する医療施設での臨床実習に参加します。また、関連する基礎講座で臨床に必要な基礎知識を再確認するとともにEBM※を実践する能力を養います。総括演習で6年間の学びを確認し、国家試験に臨みます。 国家試験 卒業試験
5年次	診療参加型臨床実習で実践応用力を養う 歯科病院ならびに各附属病院で診療参加型臨床実習が展開されます。専門各科をローテートし、担当教員のもと、患者さんの診療に参加します。 共用試験 (PCC-PX)
4年次	共用試験による評価と診療参加型臨床実習の開始 高齢者や特別な配慮が必要な患者さんの歯科治療、摂食嚥下・言語リハビリテーションなど、歯科臨床の幅広い分野を学びます。共用試験 (CBT-OSCE) による臨床能力の評価に合格すると、歯科病院における診療参加型臨床実習を開始します。 共用試験 (CBT-OSCE)
3年次	臨床科学を学び基本手技を身につける 歯科の基本的な診断・治療やPBLチュートリアルなど、多様な臨床科目や実習科目が展開されます。また、4学部合同のPBLチュートリアルなど、チーム医療の中での課題解決力を養う本学ならではの授業も行われます。
2年次	からだ全体から歯科の役割を知る 歯と口腔内の疾患を全身の関わりの中で理解するとともに、歯科治療に必要な材料・器械・技術を知り、歯科臨床の基礎を身につけます。また、体験実習を通して、地域・社会における歯科医師の役割を学んでいきます。
1年次	人の関わり方、豊かな人間性を養う 医療人としての基本的な心構え・姿勢をしっかりと身につけ豊かな人間性を養うとともに、体験実習などの専門領域の学習を開始します。4学部が共に学ぶ「チーム医療」学習も展開されます。

※ EBM=Evidence Based Medicine

薬学部

		薬学部のカリキュラム
6年次	<p>附属病院・研究室での臨床薬学研究で問題発見・解決能力を身につける</p> <p>臨床薬学研究では附属病院や研究室での卒業研究を通して解決能力を養います。学部連携地域医療実習では在宅チーム医療の実践力を身につけます。</p>	<p>臨床薬学実習・研究 (附属病院・薬局実習を含む)</p> <p>国家試験 卒業試験</p>
5年次	<p>昭和大学オリジナルの「臨床薬学実習・研究」で臨床薬剤師としての実践力を修得</p> <p>4年次2月から1年半に及ぶ本学オリジナルの新カリキュラム「臨床薬学実習・研究」で臨床薬剤師としての実践力を養います。</p>	<p>基本事項・薬学と社会</p>
4年次	<p>臨床への応用力を高め薬学研究をスタート</p> <p>臨床での実践力を高める講義や実習等を通して、臨床実習に備えます。また3年次12月から研究室で最先端の薬学研究を体験します。</p>	<p>薬学研究入門</p> <p>薬学基礎</p> <p>事前学修 医療薬学・衛生薬学</p> <p>共用試験</p>
3年次	<p>病気と治療を学び薬剤師の役割を理解する</p> <p>医療系科目の学修を通して、幅広い視点から病気と薬物治療を学び、チーム医療の中での薬剤師の役割を理解します。</p>	
2年次	<p>生命の成り立ち薬学と医療の基礎を知る</p> <p>生命の成り立ちを理解するなど、生物・化学・物理を中心に基礎薬学を講義・演習を通して学ぶとともに、病院・地域医療の体験もします。</p>	<p>教養科目</p>
1年次	<p>チームワークと豊かな人間性を養う</p> <p>医療人としての基礎知識と姿勢を講義・体験実習で身につけるとともに、寮生活を通してチームワークと他人を思いやる豊かな人間性を養います。</p>	

※ 本学では、「薬局クリニカルクラークシップ」を導入し、地域の薬局や医療チームと連携した新薬局実習を実施しています。
 ※ 精神科の専門病院である烏山病院において、精神医療に特化した実習を実施しています。

保健医療学部 看護学科

		看護学科のカリキュラム
4年次	<p>臨床実習を重ね、実践力を磨く</p> <p>学部連携病棟実習や応用看護学実習によりチーム医療を実践し、地域の実習も積み重ねます。4年間の学びを総括し、看護研究につなげ総合的な看護力を養います。後半は国家試験に備えます。</p>	<p>看護研究</p> <p>在宅老年 看護学実習 看護の科学 基礎看護学実習Ⅱ (初年次体験実習)</p> <p>公衆衛生看護学実習(保健師課程必修)</p> <p>国家試験</p>
3年次	<p>専門領域を学び、臨床学習へ</p> <p>専門領域を学び、臨床へと学習を進めます。附属病院での実習では実際に病棟の患者さんを担当し、医療チームの一員として、看護師の役割を実践の中で学びます。</p>	<p>健康の科学</p> <p>臨床看護学実習(成人老年 小児・母性・精神看護学)</p>
2年次	<p>基礎的な看護の知識・技術とともに医療人としての態度を養う</p> <p>健康と疾病、社会福祉を学び、看護の基礎を身につけます。グループ演習をはじめ、さまざまな講義・実習を通して、基礎的な看護の知識と技術を修得します。</p>	<p>人間の科学</p> <p>基礎看護学実習Ⅰ (初年次体験実習)</p> <p>公衆衛生看護学</p>
1年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う</p> <p>医療人としての基礎知識と姿勢を身につけるとともに、附属病院や保健・福祉施設で体験実習し、看護師の役割・責任について理解します。4学部が連携して学ぶ「チーム医療」学習も展開されます。</p>	

保健医療学部 理学療法学科

		理学療法学科のカリキュラム
4年次	<p>臨床実習を重ね、実践力を磨く</p> <p>学部連携型の実習では、附属病院で実際に患者さんを担当しながら、チーム医療における理学療法士の役割を理解するとともに、より実践的な手技を学びます。</p>	<p>理学療法法の科学</p> <p>地域在宅実習 総合臨床実習Ⅲ</p> <p>国家試験</p>
3年次	<p>専門領域を学び、臨床学習へ</p> <p>専門領域を学び、臨床的内容へと学習を進めます。後期から附属病院で本格的な臨床実習を行います。実際に患者さんを担当し、症状や課題に応じた理学療法の一連のプロセスを実践します。</p>	<p>健康の科学</p> <p>総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ</p>
2年次	<p>基礎的な知識と技術を養う</p> <p>身体の仕組み、病気・障害を知り、理学療法法の基礎領域を学習します。理学療法評価の基本的な手技を身につけ、また臨床で必要となるコミュニケーション能力を実習などで磨いていきます。</p>	<p>人間の科学</p> <p>臨床評価学実習</p>
1年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う</p> <p>医療人としての基礎知識や態度を身につけるとともに、附属病院や保健・福祉施設で体験実習し、理学療法士の役割・責任について理解します。4学部が共に学ぶ「チーム医療」学習も展開されます。</p>	<p>初年次体験実習</p>

保健医療学部 作業療法学科

		作業療法学科のカリキュラム
4年次	<p>診療参加型実習で作業療法の実践を理解する</p> <p>「その人にとって意味のある作業ができるようにしむける」という作業療法の本質を作業療法実践場面を通して知るために、作業療法のプロセスの実際を体験します。</p>	<p>作業療法法の科学</p> <p>臨床作業療法総合実習 臨床作業療法・地域実習</p> <p>国家試験</p>
3年次	<p>作業をできるようにしむける方法を理解する</p> <p>「その人にとって意味のある作業」をどのようにしむけるかという「方法」を理解するために、2年次の目標であった対象者理解をさらに進めるとともに、作業療法における「方法」を学びます。</p>	<p>健康の科学</p> <p>臨床作業療法実習Ⅲ</p>
2年次	<p>作業療法法の視点から対象者を理解する</p> <p>その人にとって意味のある作業への参加が困難な人とその状態を理解するために、これまでに学習した作業療法法の視点に基づき情報を統合する能力を高めます。</p>	<p>人間の科学</p> <p>臨床作業療法実習Ⅱ</p>
1年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う作業療法の本質を学ぶ</p> <p>「その人にとって意味のある作業ができるようにしむける」という作業療法の本質を学び、職業についての理解を深めます。</p>	<p>初年次体験実習</p>

理学療法学専攻のカリキュラム

		理学療法学専攻のカリキュラム
4 年次	<p>知識と技術を統合し、理学療法士としての実践力を磨く 3年間で培ってきた知識・技術とアクティブラーニングや臨床参加型実習を通じて高めてきた学修成果を統合し、チーム医療における理学療法士として、より実践力を磨きます。</p>	<p>国家試験</p> <p>臨床地域生活期 リハビリテーション実習</p> <p>アドバンスト 総合理学療法 理学療法実習・実習</p> <p>理学療法の科学</p> <p>リハビリテーションの科学</p>
3 年次	<p>理学療法の治療的アプローチを学び、診療参加型実習で実践 理学療法治療に関する専門領域を学び、臨床応用へと学修を進めます。附属病院では臨床教員の指導の下で臨床参加型実習を行い、患者さんの症状や課題に応じた理学療法の一連のプロセスをチームの一員として経験します。</p>	<p>精神領域 リハビリテーション実習</p> <p>急性期 リハビリテーション実習</p> <p>臨床理学療法 評価実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>健康の科学</p>
2 年次	<p>理学療法に必要な知識を学修し、評価の基礎的手技を身につける 身体の仕組み、病気・障害を知り、理学療法を進める上で必要となる基礎領域を学修します。また、理学療法評価の基礎的手技を身につけるだけでなく、臨床で必要となるコミュニケーション能力を磨いていきます。</p>	<p>人間の科学</p> <p>臨床リハビリテーション実習</p>
1 年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う リハビリテーションの本質を学ぶ 医療人としての基礎知識や態度を身につけるとともに、各専攻に共通するリハビリテーションの本質を学び、チーム医療における理学療法士の役割・責任について理解します。</p>	<p>初年次体験実習</p>

作業療法学専攻のカリキュラム

		作業療法学専攻のカリキュラム
4 年次	<p>診療参加型実習で作業療法の実践を理解する 「その人にとって意味のある作業ができるようにしむける」という作業療法の本質を実践場面を通して知り、作業療法のプロセスの実際を体験します。</p>	<p>国家試験</p> <p>臨床地域生活期 リハビリテーション実習</p> <p>アドバンスト 総合作業療法 作業療法実習・実習</p> <p>作業療法の科学</p> <p>リハビリテーションの科学</p>
3 年次	<p>作業をできるようにしむける方法を理解する 「その人にとって意味のある作業」をどのようにしむけるかという「方法」を理解するために、2年次の目標であった対象者理解をさらに進めるとともに、作業療法における「方法」を学びます。</p>	<p>精神領域 リハビリテーション実習</p> <p>急性期 リハビリテーション実習</p> <p>臨床作業療法 評価実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>健康の科学</p>
2 年次	<p>作業療法の視点から対象者を理解する その人にとって意味のある作業への参加が困難な人とその状態を理解するために、これまでに学習した作業療法の視点に基づき情報を統合する能力を高めます。</p>	<p>人間の科学</p> <p>臨床リハビリテーション実習</p>
1 年次	<p>人との関わり方、豊かな人間性を養う作業療法の本質を学ぶ 「その人にとって意味のある作業ができるようにしむける」という作業療法の本質を学び、職業についての理解を深めます。</p>	<p>初年次体験実習</p>